

# センター通信



## 少年補導活動を通して

伊丹市少年補導委員連合会理事  
荻野ブロック 廣瀬 隆一

私と子ども達との交流は、登下校時の見守り活動が始まりです。雨の日も風の日も、そして子ども達は私をいつしか「旗当番のおっちゃん」と呼んでくれるようになりました。きっかけは、「奈良の女兒誘拐殺人事件」です。この時、校長先生から児童の見守り活動の相談を受けました。以来、地域の子供達との交流は10年近くになります。

少年補導委員の委嘱を受けてから、更に地域の子供達と接する機会が多くなり、時には私の少年時代を思い起こさせてくれたことも多々ありました。今の子ども達は恵まれています。何の不自由もなく、欲しいものは何でも何時でも手に入る時代です。ただ、公園などの利用があまりにも制約されており、遊び場が非常に少ないという現状は可哀想に思います。『昔は、地域全体が子ども達の遊び場であり、それが当たり前』でした。

遊び場の少ない子ども達には、ただ「そこで遊んではいかん」「ここはボール遊びは駄目だ」と言うだけではなく、道路と遊び場の区別がつかないような子ども達にもわかるようにやさしく教えていくこと、もパトロールの大切な務めの一つではないかと思うようになりました。

補導活動の中では、いろいろな事態に遭遇します。単に注意するだけでは、一体何言っているのかと疑問を与えてしまうこともあります。また、私達の注意を、子ども達が素直に受け留めてくれないことも体験しました。改めて、パトロールの難しさを痛感したものです。

この活動に取り組むようになって気がついたことは、交通マナーと不審者対応の問題です。中でも、大人達の交通マナーの意識のなさ。特に、自転車利用のマナーは、目に余るものがありました。このような光景に遇うのは、「私一人ではない」と思います。無灯火・二人乗り・右側通行・信号無視等の危険な行為には呆れてしまいます。まさに、『人の振り見て我が振り直せ』の諺通りです。事故につながるような危険な行為は厳に慎んでほしいと願っています。

子ども達の鑑かがみであり、手本となるべく大人達の行動が、子ども達に悪影響を与えていることもよくわかりました。青少年の健全育成は我々大人達の双肩そうけんに掛かっていることも改めて教えられ、考えさせられました。「望ましい補導活動の在り方」について、これからも自分なりに考えていきたいと思っています。

## スマホの問題は心の問題 ～第3回愛護補導連絡会講演会開催～

2月3日(月)、総合教育センター研修室で、108人の参加者を得て、第3回愛護補導連絡会を開催しました。この会は、「地域の子どもは地域の住民が守り育てる」という観点にたち、少年補導委員、PTA愛護部、学校、関係機関等の連携を図ることを目的としており、今回は、「スマホ時代の大人が知っておきたいこと～実例から学ぶ、LINE・Twitter～」と題して、兵庫県立大学環境人間学部准教授の竹内 和雄先生にご講演いただきました。

子どもたちの身近に起きているスマホ(スマートフォン)についての問題を、実例のスライドをもとに、具体的に大変わかりやすく示していただきました。また、リアルタイムにスクリーン上で展開された学生とのLINEでのやりとりは、初めて見た人にとっても、その便利さとともに子どもたちの中で起きうる問題が想像できたのではないかと思います。



子どもたちに教えないといけないことはたくさんある。けれども特に必要なのは、

- ①「ネット上の不適切な書き込みはだれがしたか特定される」
  - ②「特定されれば大変なことになる」
  - ③「大変なことにならないようにちゃんと相談する」
- この3つをしっかりと教えること。ただ、子どもはなかなか大人に相談してはくれない。それは、「大人は聴いてくれない」「言いたいことだけを言う」などと子どもが思っているからである。だから、大人自身がスマホのことを詳しく知らなくても、「いつでも相談に乗るよ。自

分はよくわからないけど詳しい人を知っているよ。相談してくれれば、勝手に進めずに、あなたと相談しながら一緒に考えていくよ」というメッセージをしっかりと伝えていくこと。大人にとって、これらのことが大切であると教えていただきました。

そして最後に、「スマホの問題は心の問題です」と述べられていました。デジタルな問題であっても、やはり大切なのは、子どもと話ができる関係づくりなのだと言再認識する研修となりました。

## 街頭補導のまとめ

◆街頭補導の件数《平成26年2月末まで》

	小	中	高他	大人	合計
声かけ	2,409	755	573	641	4,378
遊びに 関して	247 (3,128)	128 (687)	74 (527)	26 (391)	475 (4,733)
ぐ犯・ 不良行為	2 (4)	64 (39)	77 (76)	6 (6)	149 (125)
交通に 関して	225 (245)	491 (431)	739 (1,022)	1,884 (2,072)	3,339 (3,770)
計	474 (3,377)	683 (1,157)	890 (1,625)	1,916 (2,469)	3,963 (8,628)

( )内は昨年同期の数です。

※「遊びに関して」が大幅に減少しているのは、今年度から「声かけ」を別項目にしたためです。

## 電話・来所相談のまとめ

◆電話・来所相談の件数《平成26年2月末まで》

	本年度	昨年同期	昨年比
電話相談	150	129	+21
来所相談	26	7	+19

## 白ポスト年間回収状況

◆白ポスト回収状況《平成26年2月末まで》

	本年度	昨年同期	昨年比
有害図書	3,049	3,774	-725
有害AV	5,390	6,950	-1,560
回収総数	8,439	10,724	-2,285

白ポスト設置場所(市内16箇所)

車塚公園・阪急稲野駅・南センター・阪急新伊丹駅・阪急伊丹駅・いたみホール  
バラ公園バス停・荒牧バス停・北センター・中野西公園・裁判所前・山田バス停  
女性児童センター・JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口駐輪場・西桑津バス停

### 3月の主な行事

- 6日(木) 伊丹市少年補導委員連合会  
役員会・定例理事会
- 10日(月) 少年を守る日(市内広報・一斉補導)
- 13日(木) 有害図書回収

- 18日(火) 伊丹市少年進路相談員連絡会
- 24日(月) 第3回少年愛護センター運営協議会
- 25日(火) 有害図書回収
- 28日(金) 神戸保護観察官駐在

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター(Tel:780-3540)までお寄せください。